

「言語文化」教科書題材紹介

我が国の言語文化の理解を深める選りすぐりの題材が満載！
【古文・漢文】文法・句法指導のしやすさを重視しつつ、入試を意識した比較読解用文章も多数収録。
【近現代文】「言語文化」の学習にふさわしい小説・韻文を厳選。



古文				
作品名	題材名	言語文化	高等学校 言語文化	新編 言語文化
宇治拾遺物語	児のそら寝	○	○	○
	絵仏師良秀	○		
	柿の木に仏現すること	○		
	検非違使忠明		○	○
徒然草	つれづれなるままに	○	○	
	神無月のころ	○	○	
	ある人、弓射ることを習ふに	○	○	○
	丹波に出雲といふ所あり	○	○	○
	奥山に猫またといふものありて	○		
	雪のおもしろう降りたりし朝	○	○	
	高名の木登り			○
	【探究の扉】新古今和歌集	○	○	
伊勢物語	芥川	○	○	○
	東下り	○	○	
	筒井筒	○	○	○
	あづさ弓	○		
	【探究の扉】今昔物語集		○	
	【探究の扉】大和物語			
竹取物語	在原業平中将の女、鬼に噉らはるる語	○		
	沖つ白波	○		
	なよ竹のかぐや姫	○	○	
	天人の迎へ	○		
枕草子	【探究の扉】『竹取物語』と「小さき説話」	○	○	
	春はあけぼの	○	○	
	ありがたきもの	○	○	
	雪のいと高う降りたるを	○	○	○
	中納言参り給ひて	○		
	はしたなきもの			○
【探究の扉】白氏文集	香炉峰下、新卜山居、草堂初成、偶題東壁	○	○	
万葉集・古今和歌集・新古今和歌集		○	○	○
【探究の扉】和歌を訳す				○
土佐日記	門出	○	○	○
	阿倍仲麻呂	○		
	帰京	○	○	
平家物語	祇園精舎	○	○	
	木曾の最期	○	○	○
おくのほそ道	序 一漂泊の思ひ一	○	○	
	平泉	○	○	○
古典と注釈		○	○	
	【探究の扉】英語で読む百人一首	○	○	

＊【探究の扉】は、本編題材と合わせ読むことで、理解が深まる文章を掲載した比較読解用コーナーです。

古文

宇治拾遺物語

初学者向けの導入教材として、定評があり読みやすいものを中心に掲載。『高等学校 言語文化』『新編 言語文化』の「児のそら寝」は傍訳付きで、無理なく古文学習を進めることができる。

徒然草

「つれづれなるままに」をはじめとして、質量ともに豊富なラインナップ。『言語文化』『高等学校 言語文化』では、雪の挨拶をめぐって『新古今和歌集』との比べ読みを収録。『新編 言語文化』は教訓的な章段を中心に据え、単元末で自分と『徒然草』を引きつける言語活動を提示。

伊勢物語

『言語文化』では「筒井筒」と『大和物語』の比べ読みを、『高等学校 言語文化』では「芥川」と『今昔物語集』の比べ読みを掲載。『新編 言語文化』は俵万智氏のエッセイを導入に設けることで、生徒の興味を喚起。

竹取物語

『言語文化』では敬語学習題材と位置づけ、冒頭と月への帰還シーンを収録。『高等学校 言語文化』では導入教材として冒頭を『宇治拾遺物語』とセットで収録。

枕草子

『言語文化』には「中納言参り給ひて」を収録しており、二方面敬語まで扱える。「雪のいと高う降りたるを」と『白氏文集』の比べ読みも提示。『新編 言語文化』にも定評ある二章段を掲載。

万葉集・古今和歌集・新古今和歌集

三大歌集から名歌を厳選。『新編 言語文化』では、現代詩訳・短歌訳を用いた言語活動を提示。

土佐日記

教科書３点ともに「門出」を収録。『言語文化』では言語文化的な性格をもつ「阿倍仲麻呂」と結びの「帰京」を、『高等学校 言語文化』では「帰京」を扱うことができる。

平家物語

『新編 言語文化』の「木曾の最期」は、源義仲と今井四郎が主従二騎になって以降のコンパクトバージョン。『言語文化』『高等学校 言語文化』はロングバージョンで、単元末に「音便」の文法解説も記載。

おくのほそ道

和漢の文学を自在に取り込んだ「声に出して読みたい名文」として、「序」と「平泉」を収録。

古典と注釈

『古今和歌集』『百人一首』に収められる在原業平歌の「水くる」について、古注釈を比較して解釈を考える新傾向の題材。今後の大学入試で狙われる可能性の高い「注釈」というジャンルに手軽に触れられる。単元末にはピーター・J・マクミラン氏による英訳も掲載し、教科横断型の授業実践も可能。

漢文						
題材名			言語文化	高等学校 言語文化	新編 言語文化	
漁夫之利（漁夫の利）			○	○	○	
矛盾			○	○		
狐借虎威（虎の威を借る狐）			○	○	○	
朝三暮四			○	○		
助長					○	
管鮑之交（管鮑の交わり）			○	○	○	
先從隗始			○	○		
鶏口牛後			○	○		
漢詩			○	○	○	
【探究の扉】紅のうつろい			○	○		
【探究の扉】うららかな春					○	
論語			○	○	○	
孟子			○			
【探究の扉】漢文の注釈（論語の注釈）			○	○		
【探究の扉】廢火車					○	
雑説			○	○		
熊説			○			
近現代文						
作品名	作者名	字数	言語文化	高等学校 言語文化	新編 言語文化	
羅生門	定番 芥川龍之介	5,800 字	○	○	○	
【探究の扉】今昔物語集			○	○	○	
城の崎にて	定番 志賀直哉	5,600 字	○			
山月記	定番 中島敦	6,100 字	○	○	○	
【探究の扉】人虎伝		李景亮	○	○	○	
葉桜と魔笛	定番 太宰治	6,100 字			○	
沖縄の手記から	田宮虎彦	6,400 字	○	○	○	
とんかつ	定番 三浦哲郎	4,000 字			○	
初恋の	川上未映子	5,700 字	○	○		
舟を編む	三浦しをん	4,700 字		○	○	
【探究の扉】制服の神さま		文月悠光		○	○	
雪のなまえ一人間の学校ー		村山由佳	4,700 字		○	
サーカス	定番 中原中也	230 字	○	○	○	
I was born	定番 吉野弘	890 字	○	○		
六月	茨木のり子	170 字			○	
短歌・俳句			○	○	○	

＊【探究の扉】は、本編題材と合わせ読むことで、理解が深まる文章を掲載した比較読解用コーナーです。

教授資料・周辺教材 p.58～63

豊富な資料と付属データで授業をサポートします。教科書と併用することで学習効率をアップさせる周辺教材も多数ご用意しています。

QR コンテンツ p.6～7

教科書紙面の QR コードからデジタルコンテンツがご利用いただけます。

デジタル教科書 p.66～71

授業の幅が広がるデジタル教科書も各種ご用意しています。

漢文

故事・史伝

現代でも通じる成語のもととなった故事・史伝を中心に掲載。言語活動として、これらの成語の用例を調べる課題を提示。

漢詩

著名な唐詩を中心に配列。作詩の背景理解を深めるための比較読解用文章として、現代の文学研究者による対談を掲載。

思想・文章

思想単元は『論語』の章句を中心に構成。文章単元は韓愈の「雑説」を中心に掲載。

文章単元の「ズームアップ」では「科挙」に関する解説と探究課題を掲載しており、漢文題材だけでなく、中島敦『山月記』などの背景理解に役立てることができる。

近現代文

羅生門（芥川龍之介）

高校国語で長年扱われてきた名作。比較読解用文章として、典拠となった『今昔物語集』も収録。

城の崎にて（志賀直哉）

多くの作家から名文と称賛を受けた名作。QR コンテンツでは、『城の崎にて』を評した谷崎潤一郎『文章読本』の一節も読むことができる。

山月記（中島敦）

「文学国語」を開講できない学校でも使用できるよう「言語文化」にも『山月記』を収録。比較読解用文章として、典拠となった『人虎伝』も掲載。

葉桜と魔笛（太宰治）

病に冒された妹との交流を姉の視点で描いた物語。太宰の女性一人称独白体を味わえる作品。

沖縄の手記から（田宮虎彦）

太平洋戦争末期の沖縄戦を描いた戦争小説。修学旅行での実地学習としても使用可能。

とんかつ（三浦哲郎）

少年の成長を見守る母の愛情を、旅館の女将の視点で描いた小説。小説導入として最適。

初恋の（川上未映子）

自身の感情を言い表す言葉を探し続ける「私」。2021（令和 3）年発表の小説。

舟を編む（三浦しをん）

映画・ドラマ・アニメにもなった大ヒット作品。言葉を定義することの難しさを実感できる小説。

雪のなまえ一人間の学校―（村山由佳）

曾祖父・父・子のやりとりから、世代を断ち切る言葉と世代をつなぐ言葉に目を向けることができる作品。QR コンテンツでは、村山由佳氏のインタビュー映像も視聴可能。